

令和 7 年度

入学者募集要項



山形県立村山産業高等学校

〒995-0011 山形県村山市楯岡北町一丁目 3 番 1 号

T E L (0237) 55-2537

F A X (0237) 55-5134

ホームページアドレス <http://www.murayama-ih.ed.jp/>



本校の入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

農業科（農業経営科、みどり活用科）

- 基本的な生活習慣や生活態度が身に付いており、学習活動や特別活動、校外活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒を募集します。
- 自然や動植物を愛しみ、農林業に興味・関心がある生徒を募集します。
- 郷土を愛し、地域貢献の気持ちを持ち、将来の目標の達成に向け、自分の力を伸ばそうと努力できる生徒を募集します。

工業科（機械科、電子情報科）

- 基本的な生活習慣や生活態度が身に付いており、学習活動や特別活動、校外活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒を募集します。
- 積極的にコミュニケーションをとり、周りの人と協力して、自ら問題解決に取り組むことのできる生徒を募集します。
- 「ものづくり」に代表される、工業に関することに興味・関心があり、入学後も明確な目的意識を持ち、積極的に学ぶ意欲のある生徒を募集します。

商業科（流通ビジネス科）

- 基本的な生活習慣や生活態度が身に付いており、学習活動や特別活動、校外活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒を募集します。
- 地域の課題解決や資格取得など商業に関することに興味・関心があり、将来の目標の達成に向け努力するとともに、他者を尊重し、協働できる生徒を募集します。
- 郷土を愛するとともに、商業を中心とする「ことづくり」や世の中の流通や経済、経営の仕組みなどに興味・関心を持つ生徒を募集します。

- ◆山形県教育委員会の公告に基づいて令和7年度入学者を次のように募集します。
- ◆入学者募集並びに選抜は「令和7年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」によります。
- ◆震災による福島県等からの受検者に対しては、「令和7年度震災による福島県等からの山形県立高等学校への受検に係る実施要項」によるものとします。

I 推薦入学者選抜

1 募集する課程・学科・人員

全日制の課程

学 科		入学定員（名）	募集人員
農業に関する学科	農 業 経 営 科	40	各入学定員の 25%程度
	みどり活用科	40	
工業に関する学科	機 械 科	40	
	電 子 情 報 科	40	
商業に関する学科	流通ビジネス科	40	

ただし、「山形県公立高等学校入学者選抜における県外からの志願者受入れに関する要綱」による志願者の募集人員各学科3名程度を含む。

2 志 願 資 格

推薦入学を志願することができる者は、次の各号に該当するものとする。

- 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。
 - 当該学科の学習に対する強い志望があり、目的意識が明確・適切であること。
 - 当該学科に対する適性、興味及び関心を有すること。
 - 本校が別に定める出願要件を満たしていること。

「当該学科」の学科とは、「農業経営科」「みどり活用科」「機械科」「電子情報科」「流通ビジネス科」を指す。
- 合格した場合は、入学が確約できる者。

3 出 願 要 件

- 県内志願者
 - 「キャリア形成に係る要件」と(2)「成績評定概況に係る要件」に加え、(3)～(5)の要件のいずれか一つ以上に該当する者。
- 県外志願者
 - 「キャリア形成に係る要件」と(2)「成績評定概況に係る要件」及び(6)「県外からの志願者に係る要件」に加え、(3)～(5)の要件のいずれか一つ以上に該当する者。

(1) キャリア形成に係る要件

- 農業に関する学科

農林業に対する興味関心が高く、将来は学科における学びを生かして地域の産業・社会の発展に貢献することを目指す者、あるいは更に高度な専門分野の教育を受けることを希望する者。
- 工業に関する学科

工業に関する「ものづくり」に対する興味関心が高く、将来は学科における学びを生かして地域の産業・社会の発展に貢献することを目指す者、あるいは更に高度な専門分野の教育を受けることを希望する者。
- 商業に関する学科

経済的諸活動に対する興味関心が高く、将来は学科における学びを生かして地域の産業・社会の発展に貢献することを目指す者、あるいは更に高度な専門分野の教育を受けることを希望する者。

(2) 成績評定概況に係る要件

評定合計が23以上の者。

(3) 特別活動等に係る要件

中学校3年間の活動において、次のいずれかに該当する者。

- ① 体育的活動・文化的活動において、継続的に活動した者。
- ② 生徒会において、選挙で信任を受けた役職を務め、生徒会の活性化に尽力した者。

(4) 校外活動に係る要件

ボランティア活動や体育的活動、文化的活動、その他校外で行われる諸活動において、主体的に活動した経験がある者。

(5) そ の 他

次のいずれかに該当する者。

- ① 英語検定、漢字検定、珠算検定等において、3級以上の資格を有する者。
- ② 農林業、または関連産業の担い手となり地域の発展に貢献する意欲のある者。(農業に関する学科のみ)

(6) 県外からの志願者に係る要件

村山市で学びたいという意欲を持ち、本校が指定した個別説明会に保護者とともに参加した者。(オンラインでの参加も含む)

4 選 抜 規 準 (A 調査書学習の記録：B 調査書学習の記録以外：C 面接：D 作文)

A30：B30：C20：D20

5 評価の観点及び評価の段階

(1) 面接の評価の観点及び評価の段階

評価の観点		評価の段階
①目的意識	学科の特徴を理解しており、目的意識が明確で適性を有している。	A・B・C・D・E (5段階)
②積極性	向上心に富み、本校における学習や特別活動に積極的に取り組む意志を有している。	
③態 度	面接にふさわしい態度で、所作・対応が優れている。	
④コミュニケーション能力	自分の意見を適切に表現できるコミュニケーション能力を有している。	

(2) 作文の評価の観点及び評価の段階

評価の観点		評価の段階
①内 容	テーマ(主題)に即した適切な内容である。	A・B・C・D・E (5段階)
②論理的思考	論理的思考能力があり、自分の考え・主張が明確である。	
③構 成	文章の構成が適切に組み立てられている。	
④表 記	誤字・脱字がなく、文章表現が適切である。	

6 志 願 制 限

志願は、1人1学科とする。

7 進 路 等 相 談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年1月16日(木)17時までに本校校長に健康及び身体状況について相談を行うことが望ましい。

8 出 願

- (1) 出願者は次の書類を在籍中学校長を経て、受付期間内に本校校長あてに提出すること。
中学校長は「推薦入学者選抜志願者名簿」を添えて提出すること。
- (2) 出願に必要な書類
 - ① 推薦入学願書
推薦入学願書（募集要項表紙と同色、用紙は本校で用意する。）に入学者選抜手数料として2,200円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしない。
 - ② 自己推薦書（用紙は本校で用意する。）
 - ③ 調査書（用紙は中学校で用意する。）
 - ④ 自己申告書（用紙は本校で用意する。進路等相談を踏まえ、本校校長が提出を認めたとき。）
 - ⑤ 評定概況（中学校長は本校校長に「評定概況」を1部提出する。）ただし、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については提出を要しない。
 - ⑥ 県外からの志願者は、「県外志願者受入れ校への届出書」、「当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書」を添付すること。
- (3) 受付期間
 - ① 令和7年1月20日（月）から1月24日（金）12時までとする。受付時間は平日の8時30分から16時30分までとする。
 - ② 郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手460円〔110円+簡易書留350円〕を貼った出願者本人の在籍中学校長あての返信用定形長3号封筒を同封する）。なお、複数の志願者の書類を郵送する場合、必要な返信用封筒の大きさ及び返信用切手料金を本校に確認すること。
- (4) その他
志願者の出願要件や提出書類の内容について、本校校長は中学校長に問い合わせを行うことができる。

9 作文及び面接

推薦入学志願者について次の要領により作文を課し、面接を行うものとする。

- (1) 日 時 令和7年2月3日（月）9時集合（8時開場）
- (2) 場 所 山形県立村山産業高等学校（生徒昇降口から入ること）
- (3) 作 文 50分、600字程度
- (4) 面 接 10分程度、個人面接
- (5) 携帯品 受検票、筆記用具（シャープペンシルを含む）、上履き、下足袋、昼食

10 選 抜

調査書、面接、作文等の結果を総合して行う。なお、面接で志望動機等を確認する際、自己推薦書及び自己申告書等に関する書類を資料として用いる。

11 選抜結果の通知

推薦入学者選抜の選抜内定結果について、令和7年2月10日（月）中学校長あて必着で「推薦入学者選抜結果通知書」を送付し、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。ただし、合格者の発表は、令和7年3月17日（月）16時頃に行う。

12 そ の 他

- (1) 推薦入学者選抜に漏れた者で、本校の同一学科及び異なる学科の一般入学者選抜を志願する者は、新たに一般入学願書の提出が必要となる。なお、この場合、一般入学願書とともに、先に交付された受検票を中学校長を経由して本校校長あてに提出し、新たに受検票の交付を受ける。ただし、入学者選抜手数料の納付は要しない。
- (2) 推薦入学者選抜に漏れた者で、他の高等学校に志願変更を希望する者は、令和7年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項「志願変更の手続」に従うものとする。

II 一般入学者選抜

1 募集する学科と入学定員

全日制の課程 200名（推薦入学者選抜合格内定者を含む）

学 科		入学定員（名）
農業に関する学科	農 業 経 営 科	40
	みどり活用科	40
工業に関する学科	機 械 科	40
	電 子 情 報 科	40
商業に関する学科	流通ビジネス科	40

ただし、「山形県公立高等学校入学者選抜における県外からの志願者受入れに関する要綱」による志願者の募集人員各学科1名程度を含む。

2 志 願 資 格

本校に志願することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和7年度推薦入学者選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜及び前期（特色）選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

3 進 路 等 相 談

中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は、令和7年1月31日（金）17時までに本校校長に、健康及び身体状況、希望学科、進路希望等について相談を行うことができる。

4 出 願

- (1) 出願者は次の書類を在籍又は出身中学校長を経て、受付期間内に本校校長あてに提出すること。中学校長は志願者名を記した公文書を添えて提出すること。
- (2) 出願に必要な書類
 - A 共通に必要な書類
 - ア 一般入学願書（白色、用紙は本校で用意する）
入学者選抜手数料として2,200円の山形県収入証紙を貼ること。ただし、消印はしない。
 - イ 調査書（用紙は中学校で用意する）
 - B 個別に必要な書類
 - ア 自己申告書（用紙は本校で用意する）
進路等相談を踏まえ、本校校長が提出を認めたとき。
 - イ 県外志願者受入れ校への届出書（用紙は本校で用意する）及び当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の証明書（任意様式）
「県外志願者受入れ制度」により、山形県外から志願するとき。
 - ウ 推薦入学者選抜受検票
推薦入学者選抜に漏れた者が、同一高等学校に志願するとき。
 - エ 推薦入学者選抜願書の写し
他の高等学校の推薦入学者選抜に漏れた者が、本校に志願するとき。
 - オ 在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）
高等学校に在籍のまま志願するとき。

C その他の書類

ア 評定概況（中学校で用意する。中学校長は、本校校長に「評定概況」を1部提出する。ただし、県外からの志願者及び特別支援学校、令和5年度以前の卒業生からの志願者については、提出を要しない。）

(3) 受付期間

- ① 令和7年2月17日（月）から2月21日（金）12時までとする。受付時間は平日の8時30分から16時30分までとする。
- ② 郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手460円〔110円＋簡易書留350円〕を貼った出願者本人の在籍中学校長あての返信用定形長3号封筒を同封する）。なお、複数の志願者の書類を郵送する場合、必要な返信用封筒の大きさ及び返信用切手料金を本校に確認すること。

(4) 提出要領

- ① 「一般入学者選抜志願者名簿」を添え、在籍又は出身中学校長を経由して本校校長に提出する。なお、推薦入学者選抜に漏れた者で、一般入学者選抜を志願する者については、「一般入学者選抜志願者名簿」に含めて記入し提出する。その際、本校校長は新たに受検票を交付する。
- ② 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を、「一般入学者選抜志願者名簿」に記入すること。
- ③ 取り消しや締切前の志願変更は、止むを得ない十分な理由がある場合にのみ行うこととし、必ず公文書を添えて行う。
- ④ 調査書、評定概況自己申告書等については、推薦入学者選抜の志願にかかわって提出済の場合は、提出を要しない。

5 学力検査日時・検査教科・検査会場及び携帯品

- (1) 検査日時 令和7年3月7日（金）
- (2) 検査会場 山形県立村山産業高等学校（入り口は生徒昇降口）
7時30分から8時20分の間に、入室すること。
- (3) 携帯品 受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、
定規、コンパス、鉛筆削り、昼食、上履き、下足袋

(4) 注意事項

- ① 下敷きは使用しないので不要である。
- ② 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ③ 定規は三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
- ④ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
- ⑤ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
- ⑥ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。
- ⑦ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は使用してもよい。

時 間	教 科
8:50～ 9:40	国 語
10:00～10:50	数 学
11:10～12:00	社 会
12:50～13:40	理 科
14:00～14:50 （14:00から約10分間は） リスニングテスト	外 国 語 （英 語）

6 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率

4：6（各教科の評定：学力検査の成績）の比率とする。

7 選 抜

- (1) 学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。
- (2) 自己申告書が提出された場合は、選抜の資料とする。

8 合格発表

令和7年3月17日（月）16時頃、本校生徒昇降口に受検番号で掲示するとともに、Webによる公開を行う。ただし、Webへのアクセス方法については、後日、受検票とともに配布する。また、合格者へ「合格通知書」を送付する。

9 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。

個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望の有無を記入の上、返信用定形長3号封筒（簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留350円〕を貼ったもの）を提出すること。

10 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日（金）実施の学力検査の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次の①～②の連絡等を行う。

- ① 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍中学校長に連絡する。
- ② 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで、在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について
内容は、上記「5 学力検査日時・検査教科・検査会場及び携帯品」に準ずる。
- ② 検査日時
令和7年3月12日（水）学力検査（時間は本検査に同じ）
- ③ 検査会場
山形県立村山産業高等学校とする。

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

11 そ の 他

(1) 出願について

「農業経営科」「みどり活用科」「機械科」「電子情報科」「流通ビジネス科」のうちから第3志望まで認める。第2、第3志望がある場合は、入学願書の該当する欄に記入すること。ただし、第2志望、第3志望のない場合はその欄に右上がり斜線を引くこと。

460円分の切手を貼る

簡易書留

朱書きしてください。

親展

「行」ではなく「様」を記入。

出願者本人の氏名

様

住所
 （アパート名・部屋番号なども忘れずに。長い場合は二行で。）

(2) 出願書類等の請求

出願書類は、中学校で一括して請求すること。なお、郵送で請求する場合には封筒に住所・中学校名を記し、切手を貼った返信用封筒（定形外郵便角2封筒〔A4版冊子程度〕）を同封すること。

(3) 入学予定者説明会について

合格者に対し、下記により説明会を実施するので、合格者及び保護者は必ず参加すること。

期 日 令和7年3月25日（火）午前

会 場 山形県立村山産業高等学校耕道会館、その他教室等

内 容 入学までの諸準備について

なお、詳しいことは合格通知書を送付する際に文書で連絡する。

(4) 不明な点については、直接、本校教務部に問い合わせること。TEL 0237-55-2537

入学後の毎月の納付金の概要

※令和6年度実績に基づく概算です。実際には変更になることがあります。

(1) 授業料 118,800円（年額）

※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。詳しくは、別添のお知らせをご覧ください。

(2) 学校徴収金等（年6回に分けて口座引き落とし）

（単位：円）

	P T A 会費	生徒会費	後援会費	産業教育費	進路指導費	学年積立	学年経費	合計
1 回目	1,300	2,000	1,400	400	340		18,000	23,440
2～6 回目	1,060	2,000	1,400	400	340	12,000	7,000	24,200
備考：学年積立は修学旅行積立など、学年経費は教材費・指導費・負担金など							計（年間）	144,440

(3) 入学時に必要な経費の目安

（単位：円）

	制服（冬）	制服（夏）	体育着	運動靴等	合計
男子	38,676	3,806	14,500	4,600	61,582
女子	44,660	4,070	14,500	4,600	67,830

（制服は最低限のもので算出しています。）

実習着	教科書（概算）
※10,000	※15,000

※各学科で異なります。

(4) 学科経費（1回もしくは2回に分けて口座引き落とし）

（単位：円）

農業経営科	みどり活用科	機械科	電子情報科	流通ビジネス科
11,910	11,910	22,000	26,000	18,000

必要に応じて、学科で別途集金があります。

村山産業高等学校 教育課程表

1 学年	共通科目必修（19）																			専門科目必修（9）									29	30
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
農 業 経 営 科	現代の 国語		言語 文化		公共			数学Ⅰ		科学と 人間 生活		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニ ケーションⅠ			農業と環境		農業と 情報		植物バ イオテ クノロ ジー		総合 実習			総合的な探究の時間	L H R
みどり活用科	現代の 国語		言語 文化		公共			数学Ⅰ		科学と 人間 生活		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニ ケーションⅠ			農業と環境		農業と 情報		植物バ イオテ クノロ ジー		総合 実習				
機 械 科	現代の 国語		言語 文化		公共			数学Ⅰ		科学と 人間 生活		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニ ケーションⅠ			工業技術 基礎		工業情 報数理		機械 製図		機械 工作				
電 子 情 報 科	現代の 国語		言語 文化		公共			数学Ⅰ		科学と 人間 生活		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニ ケーションⅠ			工業技術 基礎		工業情 報数理		電気 回路		電子 回路				
流通ビジネス科	現代の 国語		言語 文化		公共			数学Ⅰ		科学と 人間 生活		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニ ケーションⅠ			ビジネス 基礎		簿記			情報処理					

2 学年		共通科目必修（農17、工17、商15）																	専門科目（農9、工9、商11）										総合選択 (2)		29	30
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
農 業 経 営 科		論理 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		生物 基礎		化学 基礎		体育		保健		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		総合実習			農業と 情報		果樹		食品 製造		草花 畜産		総合的な探究の時間 L H R	
みどり 活用科	園芸活用 コース	論理 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		生物 基礎		化学 基礎		体育		保健		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		総合実習			農業と 情報		野菜		草花		農業と環境 機械工作			
	緑地保全 コース	論理 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		生物 基礎		化学 基礎		体育		保健		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		総合実習			農業と 情報		森林 科学		測量		電子情報製図			
機 械 科		論理 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		物理 基礎		体育		保健		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 基礎		実習			機械製図			機械 設計		工業材料技術 電子技術 (むねはなエナジー)		化学基礎				
電 子 情 報 科		論理 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		物理 基礎		体育		保健		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 基礎		実習			プログラ ミング技術		電気 回路		電子 回路		論理・表現Ⅰ ※スポーツ総合					
流通ビジネス科		論理 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		物理基礎 化学基礎 生物基礎		体育		保健		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		マーケティ ング		財務会計Ⅰ			ソフトウェ ア活用			簿記		音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ				

3 学年		共通科目必修（農13、工11、商13）												専門科目（農12、工14、商12）												総合選択（4）				30	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		29
農 業 経 営 科		論理 国語		地理 総合		数学Ⅱ		体育		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		課題研究				栽培と 環境		作物		果樹		果樹		森林科学		生物活用			
みどり活用科		園芸活用 コース		論理 国語		地理 総合		数学Ⅱ		体育		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		課題研究				地域資 源活用		食品 製造		野菜		※ 園芸デ ザイン		工業管理技術		農業機械	
		緑地保全 コース																						林産物 利用		農業土 木施工		電子技術		生産技術	
機 械 科		理工系 進学		論理 国語		地理 総合		数学B		体育		英語コミュニ ケーションⅡ		課題研究				実習				機械 製図		数学Ⅲ		観光ビジネス		地球環境化学			
		スペシヤ リスト						数学A																簿記		ネットワーク活用					
電 子 情 報 科		理工系 進学		論理 国語		地理 総合		数学B		体育		英語コミュニ ケーションⅡ		課題研究				実習				電子計 測制御		通信 技術		数学Ⅲ		※実践英語		※物理研究	
		スペシヤ リスト						数学A																		ハード ウェア 技術		電力技術		※中国語	
流通ビジネス科		論理 国語		地理 総合		数学Ⅱ		体育		英語コミュニ ケーションⅡ		家庭 総合		課題研究				総合 実践		ビジネス マネジメ ント		商品 開発と 流通		原価計算		※アレンジ創作		※デザイン活用			
																								ビジネス 法規		※デザイン活用					

総合的な探究の時間は課題研究で代替

※は学校設定科目

◎共通科目は、選択の制限のあるものもあります。

令和 7 年度入学者選抜の概要

			農業に関する学科		工業に関する学科		商業に関する学科	
			農業経営科	みどり活用科	機 械 科	電子情報科	流通ビジネス科	
一般選抜	調査書の評定と学力検査の成績の比率		(調査書の評定：学力検査の成績) 4：6					
	学力検査の傾斜配点		実施しない					
推薦選抜	実 施 の 有 無		実施する					
	募 集 定 員		入学定員の25%程度					
	基 礎 学 力 検 査		実施しない					
	求 め る 生 徒 像		○基本的な生活習慣や生活態度が身に付いており、学習活動や特別活動、校外活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒 ○自然や動植物を愛しみ、農林業に興味・関心がある生徒 ○郷土を愛し、地域貢献の気持ちを持ち、将来の目標の達成に向け、自分の力を伸ばそうと努力できる生徒	○基本的な生活習慣や生活態度が身に付いており、学習活動や特別活動、校外活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒 ○積極的にコミュニケーションをとり、周りの人と協力して、自ら問題解決に取り組むことのできる生徒 ○「ものづくり」に代表される、工業に関することに興味・関心があり、入学後も明確な目的意識を持ち、積極的に学ぶ意欲のある生徒	○基本的な生活習慣や生活態度が身に付いており、学習活動や特別活動、校外活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒 ○地域の課題解決や資格取得など商業に関することに興味・関心があり、将来の目標の達成に向け努力し協働できる生徒 ○商業を中心とする「ことづくり」や世の中の流通、経済や経営の仕組みなどに興味・関心を持つ生徒			
	出願要件	必須	キャリア形成	農林業に対する興味関心が高く、将来は学科における学びを生かして地域の産業・社会の発展に貢献することを目指す者、あるいは更に高度な専門分野の教育を受けることを希望する者	工業に関する「ものづくり」に対する興味関心が高く、将来は学科における学びを生かして地域の産業・社会の発展に貢献することを目指す者、あるいは更に高度な専門分野の教育を受けることを希望する者	経済的諸活動に対する興味関心が高く、将来は学科における学びを生かして地域の産業・社会の発展に貢献することを目指す者、あるいは更に高度な専門分野の教育を受けることを希望する者		
			評 定 概 況	評定合計が23以上の者				
			※県外からの志 願 者	村山市で学びたいという意欲を持ち、本校が指定した個別説明会に保護者とともに参加した者（オンラインでの参加を含む）				
		いずれか一つ以上	特 別 活 動	中学校3年間の活動において、次のいずれかに該当する者 ① 体育的活動・文化的活動において、継続的に活動した者 ② 生徒会において、選挙で信任を受けた役職を務め、生徒会の活性化に尽力した者				
			校 外 活 動	ボランティア活動や体育的活動、文化的活動、その他校外で行われる諸活動において、主体的に活動した経験がある者				
			そ の 他	英語検定、漢字検定、珠算検定等において、3級以上の資格を有する者				
	出願要件の扱い	県 内	「キャリア形成に係る要件」と「成績評定概況に係る要件」に加え、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者					
		県 外	「キャリア形成に係る要件」と「成績評定概況に係る要件」及び「県外からの志願に係る要件」に加え、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者					
	選 抜 規 準			選抜規準（A調査書学習の記録：B調査書学習の記録以外：C面接：D作文） A30：B30：C20：D20				
	面接の評価の観点			① 目的意識：学科の特徴を理解しており、目的意識が明確で適性を有している。 ② 積極性：向上心に富み、本校における学習や特別活動に積極的に取り組む意志を有している。 ③ 態度：面接にふさわしい態度で、所作・対応が優れている。 ④ コミュニケーション能力：自分の意見を適切に表現できるコミュニケーション能力を有している。				
	作文の評価の観点			① 内容：テーマ（主題）に即した適切な内容である。 ② 論理的思考：論理的思考能力があり、自分の考え・主張が明確である。 ③ 構成：文章の構成が適切に組み立てられている。 ④ 表記：誤字・脱字がなく、文章表現が適切である。				

受検番号

自己推薦書

令和 年 月 日

山形県立村山産業高等学校長 殿

中学校名

本人氏名

私は、以下により、貴校全日制の課程 科 への入学を志願いたします。

1 志願の理由（キャリア形成に係る要件）

2 キャリア形成に係る要件以外の出願要件

下記の要件の中で該当するすべてに○を付けなさい。

2 成績評定概況に係る要件 () 評定合計が23以上の者 3～5の要件のいずれか一つ以上に該当する者 3 特別活動等に係る要件 中学校3年間の活動において、次のいずれかに該当する者 () ①体育的活動・文化的活動において、継続的に活動した者 () ②生徒会において、選挙で信任を受けた役職を務め、生徒会の活性化に尽力した者 4 校外活動に係る要件 () ボランティア活動や体育的活動、文化的活動、その他校外で行われる諸活動において、主体的に活動した経験がある者 5 その他 () 英語検定、漢字検定、珠算検定等において、3級以上の資格を有する者 () 農林業、または関連産業の担い手となり地域の発展に貢献する意欲のある者(農業に関する学科のみ) 6 県外からの志願に係る要件（県外志願者のみ） () 村山市で学びたいという意欲を持ち、本校が指定した個別説明会に保護者とともに参加した者（オンラインでの参加を含む）
--

留意事項：ペン書き又はボールペン書き（青色又は黒色）で本人が記入すること。

自己推薦書記入上の注意

自己推薦書は、あなたが志願する学科での学習への強い志望や意欲があるかどうか確認することを主な目的として提出するもので、面接において、志願者の志望動機等を確認する際の資料として用います。また、出願要件に合致していない場合は出願できません。

1 志願の理由（キャリア形成に係る要件）の記入について

志望する学科に対する志願動機や目的意識、興味・関心を持っていることなどについて記入してください。

2 キャリア形成に係る要件以外の出願要件の記入について

枠の中には、あなたが志願する学科のキャリア形成に係る要件以外の出願要件が示されています。説明をよく読んで該当するすべてに○を付けてください。

〔注意〕

- (1) 募集要項で志願する高校の出願要件を確認すること
- (2) (1)の際、特に成績評定概況に係る要件や特別活動に係る要件などが出願要件に合致しているか、在籍の中学校をとおして確認すること

3 記入上の留意点

- (1) 必ず本人が記入してください。
- (2) ペン又はボールペンで記入してください。
- (3) インクの色は青色か黒色を使用してください。
- (4) 誤りを訂正する際は、その部分に二重線を引き、上部にあらためて記入してください。

推薦入学願書

山形県収入証紙
(消印無効)

山形県立村山産業高等学校長 殿

令和 年 月 日

ふりがな	
本人氏名	
保護者氏名	

貴校全日制の課程

科 に入学を志願いたします。

本人	生年月日	平成 年 月 日	保護者 現住所	
	現住所	〒		
	在籍 中学校		備考	
	中学校卒業 見込年 月	令和 年 月 卒業見込		

(注) 推薦入学願書・受検票記入上の注意

- ペン書き又はボールペン書き（青色又は黒色）で本人が記入する。
- 保護者氏名は保護者が記入する。
- 現住所は、丁目・番・号、大字・字・番地まで正確に記入する。
- 現住所について、住民票に記載されていないアパート名等がある場合は、備考欄に記入する。
- 保護者の現住所が本人と同じ場合、「本人に同じ」と記入する。
- 合格通知を受けようとする場所は、原則として現住所とする。現住所と異なる場合は、備考欄にその住所を記入し、記入する事項のない場合は、右上がりの斜線を引く。

受検番号

印

推薦入学者選抜 受 検 票

受検番号

氏 名

山形県立村山産業高等学校

中学校名

校長 坂 井 孝 朗 印

一般入学願書

山形県収入証紙
(消印無効)

山形県立村山産業高等学校長 殿

令和 年 月 日

ふりがな	
本人氏名	
保護者氏名	

貴校全日制の課程

第1志望

科

第2志望

科

第3志望

科

に入学を志願いたします。

本人	生年月日	平成 年 月 日	保護者住所	
	現住所	〒		
	出身(在籍)中学校		備考	
	中学校卒業(見込)年 月	平成 年 月 卒業 令和 年 月 卒業見込 (いずれかを○で囲むこと)		

※ 郵送による個人情報(学力検査の教科別得点)の提供希望 有 (個人情報の提供を希望する場合は○を付ける)

(注) 一般入学願書・受検票記入上の注意

- ペン書き又はボールペン書き(青色又は黒色)で本人が記入する。
- 保護者氏名は保護者が記入する。
- 現住所は、丁目・番・号、大字・字・番地まで正確に記入する。
- 現住所について、住民票に記載されていないアパート名等がある場合は、備考欄に記入する。
- 保護者の現住所が本人と同じ場合、「本人に同じ」と記入する。
- 合格通知を受けようとする場所は、原則として現住所とする。現住所と異なる場合は、備考欄にその住所を記入し、記入する事項のない場合は、右上がりの斜線を引く。

受検番号

一般入学者選抜 受 検 票

受検番号

氏 名

山形県立村山産業高等学校

中学校名

校長 坂 井 孝 朗 印

県外志願者受入れ校への届出書

山形県立村山産業高等学校長 殿

記 載 日	令和 年 月 日
中 学 校 名	
志願者氏名	
保護者氏名	

私は、令和7年度山形県公立高等学校入学者選抜において、山形県外から貴校に志願するにあたり、入学後の居住地について下記のとおり届出いたします。

記

- 1 入学後の居住先住所（含予定）について（下宿等の場合は、「～様方」まで必ず記入）

〒	—	(未定であれば「未定」と記入)
---	---	-----------------

- ## 2 世話人等について

☐ 未定である	
☐ 決定している	
氏 名	
住 所	
志願者との関係	
☐ 保護者と同居するため、世話人を定めない	

- 注) 1) 氏名はそれぞれ自署すること。
2) 該当するものに☑をつけること。
3) 本書を「在籍中学校の都道府県の公立高等学校に志願しない旨の証明書」とともに推薦入学願書又は一般入学願書に添付し、出願すること。